

イスラエル経済月報（2013年2月）

在イスラエル日本国大使館 経済班

経済指標

<中央統計局・中央銀行発表等>

- 10日 イスラエル税関当局は、1月の輸入自動車が19,187台と前月比で14%上昇したと発表。
- 11日 中央銀行は、2012年12月期の住宅売り上げが、前年同月比で11%、前月比で44%上昇したと発表。
- 12日 イスラエル輸出組合は、2011年のハイテク製品の出荷がドルベースで前年比で1%下落したと発表。
- 13日 中央統計局は、1月の輸出入(ダイヤモンド等除く)がそれぞれ16.6%、14.5%下落したと発表。
- 15日 中央統計局は1月の消費者物価指数が0.2%下落(前年比では1.5%上昇)したと発表。
- 17日 中央統計局は、2012年の経済成長率を先日発表した3.3%から3.2%に引き下げたと発表。また、下半期の経済成長が2.9%と昨年同期の3.3%より大幅に下落し、第4四半期も年率ベースで2.5%と前期の2.8%より下落した。
- 17日 中央統計局は2012年の住宅価格が6.8%上昇したと発表。
- 17日 中央統計局は2012年11月期の労働者賃金が年初比で0.5%下落していると発表。
- 19日 中央統計局は2012年の鉱工業生産の伸びが1.0%だったと発表。うち、ハイテク部門は8.1%上昇。
- 21日 中央統計局は2012年11月期から2013年1月期までの3ヶ月で国内小売り実績が前期比で5%上昇したと発表。

経済事項

※J：エルサレム・ポスト紙，H：ハアレツ紙，G：グローブス紙

- 3日 1日の夕刻時点で、通貨シェケルの対ドルレートが1ドル3.68シェケルとなり、14ヶ月ぶりのシェケル高水準。(H)
- 3日 財務省の予算部局は、2013-2014年の国防費につき、45億シェ

ケルの削減を予定している模様。また、その他にも児童手当、公務員給与、インフラ公共投資などの削減を計画している。(H)

- 4日 ブルームバーグが発表したグローバル・イノベーション・インデックスによると、イスラエルの順位は調査対象 50 カ国中 32 位。
- 6日 韓国のサムソンは 100 万米ドルを投じ、イスラエルにスタートアップ支援のためのベンチャーキャピタルファンドを設立することを発表。このようなファンドは、米国のカリフォルニア州（シリコンバレー）及びマサチューセッツに次ぐ 3 番目。(H)
- 8日 最近のシェケル高の進行は、天然ガス田から産出されるであろう天然ガスが、イスラエルの貿易収支を大きく改善するであろうことの予測に基づく。(J)
- 8日 中央統計局と福祉省の調査によれば、イスラエルの家族世帯の経済状況は悪化している。2011 年、28%の世帯が福祉省に何らかの助成を追求したが、これは 2009 年より 20%、1998 年より 75%も多かったことなど。(H)
- 10日 財務省は本年及び来年度の経済成長率が 3.5%になるとの予測を首相オフィスに伝達。3.5%のうち 1.0%は天然ガスからの収入となる。なお、この天然ガスは本年 4 月か 5 月頃に市場に出回る予定となっている。(H)
- 12日 1 月の新規の住宅ローンの貸し出しが、前月比で 15%下落。11 月に導入された、2 件目以降の住宅購入には 50%以上の手持ち資金が必要となる等の中央銀行の規制が背景と見られる。(G)
- 13日 イスラエル輸出組合は、2012 年のハイテク製品の輸出がドルベースで前年比で 1%下落の 210 億米ドルであったと発表。2009 年の世界経済危機の際にも 5%の上昇があった。輸出組合理事長はこの数字に強い憂慮の念を表明。(H, G)
- 14日 イスラエル中央銀行は予算に関する報告書の中で、2013 年の財政赤字について、政府が予算削減や増税を行わなければ、最大で対 GDP 比で 4.9%に拡大する恐れがあると警告。(H, G)
- 15日 イスラエル沖のタマル天然ガスの権益者とヨルダンが、天然ガスの引き取りについての秘密交渉を行っていたことが明らかになった。ヨルダンはこれまでエジプトからの輸入に頼ってきたが、アラブの春以降同国からの輸入が途絶えているため。(H)
- 17日 中央統計局は 1 月の消費者物価指数が前月比 0.2%下落したと発表。衣類、携帯・同サービス、宿泊価格の下落が主たる要因。他方で、野菜、車両などが上昇している。なお、同局では 1 月より新たな CPI 産出手法を採用しており、数字は過去の数字及び新手法をミックスしたもの

となっている。(H, G)

- 17日 米主要紙の1つであるワシントン・ポスト紙の論説者が、6月に退任するフィッシャー中央銀行総裁を次期米連邦準備制度理事会議長にと提案。(H, G))
- 17日 中央統計局は2012年の住宅価格が6.8%となったことを発表。住宅価格と労働者賃金の伸びを比較すると、2011年1月から2012年11月までの労働者賃金価格は2.2%の上昇の一方で同時期の住宅価格は8.6%上昇している。(G)
- 18日 インテルイスラエルの2012年の輸出額が、2011年の22億米ドルから46億米ドルと昨年比109%の伸びを示した。(H)
- 18日 中央統計局は2012年の経済成長率を先日発表した3.3%から3.2%に引き下げたと発表した。第4四半期の経済成長率が2.5%、下半期のそれが2.9%とそれぞれ前期から下落していると発表。輸出及び投資の下落が大きな要因。(G, J, H)
- 20日 中央銀行は、住宅価格増大に伴う国民の住宅ローン残高の増大に対する措置として、各銀行に対して、貸し出しの対象となる物件の評価額と実際の貸出金額の比率に対して一定度の資本の積み増しをすることを指令した。中央統計局によれば過去10年で住宅価格は約50%上昇し、中央銀行によれば過去5年で住宅クレジットローンは76%上昇した。(H, G, J)
- 20日 中央統計局は2012年の鉱工業生産が1.0%上昇したと発表、上昇を牽引したのはハイテク部門であり年率で8.1%の上昇となったが、第4四半期には2.3%と昨年同期の21.5%から大幅に下落しており、経済減速が鮮明となっている。(H)
- 21日 イスラエルのスタートアップ企業でウェブサイト作成ツールを提供するWIX社が米国で75百万米ドルのIPOを行う計画。イスラエル企業の米国でのIPO計画は本年に入って4件目。2006年に設立された同社はイスラエルの他、ニューヨーク、サンフランシスコに300人の従業員を擁する。(J, H, G)
- 21日 1月は前月比で減少した2月の住宅ローン貸出残高が上昇傾向にある。中央銀行はこれまで住宅ローンの上限額を設定したり、銀行に対して資本を増強する政策を実施してきたが、同行が最も恐れるのは経済減速や失業率悪化により住宅所有者が自己のローンの返済を滞らせることである。(H)
- 22日 リヴァイアサン天然ガス田の30%の権益を有するwoodside(豪)は、同ガス田からの天然ガスの内20-25%程度がまず国内向けに配分され、残りの80%程度が輸出に回されるのではないかとしている。(G)

- 24日 IECは独立系太陽光発電事業者4社から、20年に亘って総額20億シェケルの電力購入を決定。ただし、実際の電力購入契約は政府の承認の後となる。(G)
- 26日 25日、中央銀行は政策決定会合を開き、3月の政策金利を現行の1.75%に据え置くことを決定。理由としては過去12ヶ月のインフレ値が政府目標の範囲内である1.5%となったことなどをあげている。他方で、識者等によれば、住宅価格などは引き続き高水準であり、今後より一層の引き下げもありうる。(H, J, G)
- 28日 ここ4年間に住宅ローンは58%増加している。(H, G)

展示会・国際会議の予定

Event Date: 10-12/6/2013

Name: Biomed

Contents: Israel's life science companies.

Attendees: the life science industry – private and government sectors.

Web page: <http://www2.kenes.com/biomed/pages/home.aspx> (2012)

Event Date: 30.4-2.5/3/2013

Name: SafeWork

Contents: Access Control Systems, Human Body Scanners, Automatic Fire Detectors And Alarm Systems, Metal Detectors, Bullet Proof Vehicles, Cargo Scanners, NBC Systems and Developments, Cash In Transit, Perimeter and Physical Protection, CCTV, Private Guarding And Detective Activities, Services, Central Monitoring Stations ,CMS, Surveillance Equipment, Vehicle Scanning Systems.

Attendees: government decision makers and country delegations from around the world. Airport , Railways, Architects, Close Protection, Consultants, Insurance, Airlines, Commercial and Corporate firms, Government Agency, Corporate Security Professionals, Public Sector Undertakings, Customs, Alarm installer, Oil and Gas industry, Banks and Financial Institutions, Restaurants, Home system installers, Electrical Services, Safety , Security Managers.

Web page: http://www.stier.co.il/english/fair_safe.htm

Event Date: 30.4-2.5/2013

Name: Israchem

Contents: technologies, equipment, and services for the following industries: Process, chemical, petrochemical, plastics, oil refining, pharmaceuticals, biotechnology, food, Detergents, cosmetics, ecology, minerals, fertilizers, weed and pest control, paints & adhesives.

Attendees: Managers, buyers, chemical engineers & practical engineers, mechanical engineers, environmental engineers, Maintenance engineers & managers, electrical and electronics engineers, R&D, scientists, technologists, chemists, technicians, tool-operators, quality assurance managers, laboratory managers, lab technicians, plant managers, agronomists as well as logistics & purchasing managers.

Web page: <http://www.stier-group.com/english/fairs/israchem/fees.htm>

Event Date: 18-20/6/2013

Name: International Fair For Technological Innovations and Achievements

Contents: machinery and industrial supply exhibition – tools, machine tools, welding equipment, industrial automation instruments. (NOT HI-TECH, though name implies so).

Attendees: professional “summit meeting” for all those involved in the various technological industries, and it is held under the auspices of the Ministry of Industry and Trade.

Web page: n/a